

平成30年度学校経営計画表（定時制・昼間制）

1 学校の現況

学校番号	23		学校名	県立水戸南高等学校				課程	定時制、通信制		学校長名	武藤 洋一				
教頭名	大高 淳 (定時制・昼間制)		大信 隆 (定時制・夜間制)		栗田 武志 (通信制)			事務室長		和田 肇						
教職員数	教諭	65	養護教諭	2	常勤講師	1	非常勤講師	24	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	6	技術職員等	10	計	114
生徒数	課程・学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	定時制(昼)普通科		34	39	47	35	31	23	12	3	124	100	8			
	定時制(夜)普通科		9	7	8	7	13	2	6	5	36	21	4			
通信制		54	59	86	87	64	88	217	269	421	503	24				
ライフデザイン		16	19	8	15	1	19			25	53	3				

2 目指す学校像

<p>校是「風雪に耐えてこそ巨木の年輪ハ刻まれる」</p> <p>常に明るくのびのびと学習を続け、高い理想と強い向上意欲に燃える豊かな心情と丈夫な身体を兼ね備えた、心身ともにたくましい人間を育成する。</p>
--

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	学びの楽しさに気づかず、基礎学力が身に付いていない生徒が多数入学する。そのため、学習意欲に乏しい生徒も数多く見られるが、学び直しや、基礎学力向上の取り組み等により、改善が図られ、見違える様な成長を遂げる生徒も数多い。	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の定着 思考力・判断力・表現力の向上 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
進路指導	雇用環境は改善しつつあるが、生徒の希望する職種に関しては、雇用難が続いている。この状況で、就職希望者の就職率100%を達成した。進学は、特別課外などを実施し、茨城大学を始め、大半の生徒が希望する大学等に合格を果たした。	<ul style="list-style-type: none"> 望ましい勤労観・職業観の育成 進路意識の高揚 基礎学力・コミュニケーション能力の増進 主体的な進路選択と進路実現
生徒指導 教育相談 特別支援	精神的な悩みを抱えた不登校の傾向にある生徒が多く入学している（平成30年度入学生の年間30日以上欠席率73%、100日以上欠席率47%）。入学後は、生徒に寄り添う指導と、生徒自身の向上心から学校生活は、着実に改善している（年間30日以上欠席率27%）。また、特別に支援や配慮が必要な生徒も増加しており、個別に対応している。個性豊かな生徒が多く、多様性に溢れる。	<ul style="list-style-type: none"> 組織的生徒指導体制の充実 規範意識の高揚（マナーやモラルの向上） 教育相談体制の一層の充実 キャンパスエイド等、各種支援事業の運用 個々の教育的ニーズに応じた指導の充実 新規外部機関との連携・協力
特別活動	人間関係など課題を抱え、上手く集団生活を営めない生徒が増えている一方で、生徒会や部活動に熱心に取り組む生徒も学年が進むに連れ、増加している。	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事や生徒会活動の内容の工夫・充実 定通体育大会、各種大会やコンクール、生徒生活体験発表会、ボランティア活動等への参加の奨励

4 中期的目標

- 1 小・中学校で不登校を経験した生徒や高校を中途退学した生徒などが、これまでに生かし切れなかった能力や適性を自由な校風のもとで、十分発揮できるように努める。
- 2 働きながら学ぶ者、進学や就職を目指す者、文化やスポーツに特異な才能を持つ者、生涯学習の一環として学ぶ者など、様々な目的を持って学ぶ生徒が、それぞれの目標を実現できるように努める。
- 3 多様性溢れる生徒の個性を尊重し、個に応じた指導・支援をとおり、「人間力」の伸長に努める。

5 本年度の重点目標（定時制・昼間制）

重点項目	重点目標
<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲の向上と基礎学力の定着 ・思考力・判断力・表現力の向上 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫をこらし、「わかる楽しさ」を実感できる授業を目指す。 ・学習習慣を身につけさせ、基礎学力の定着を目指す。 ・思考力・判断力・表現力を向上させ、生きる力を養う。 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努める。
<ul style="list-style-type: none"> ・職業選択の意識の高揚と、望ましい勤労観・職業観の育成 ・主体的な進路選択と進路実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア・カウンセリングの機会の確保に努め、進路教育を推進する。 ・日頃の教育活動全般を通じたキャリア教育に努め、様々な状況に応じて適切な進路指導を行う。 ・生徒の特性や進路希望に合った資格の積極的取得を目指す。
<ul style="list-style-type: none"> ・自己指導力の養成 ・基本的な生活習慣の確立 ・心の居場所としての学校づくり ・教育相談や特別支援体制のさらなる充実 ・個々の教育的ニーズに応じた指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の自己指導力や自主自立の精神を向上させられる様、生徒へ寄り添った指導を目指す。 ・学校生活や様々な体験活動を通して、マナーやモラルの向上とさらなるコミュニケーション能力の養成を目指す。 ・多様性を受け入れ、自他共に尊重できるこころの育成を目指す。 ・特別な教育的支援を必要とする生徒の理解に努める。 ・学習や生活上の困難に対する個に応じた指導の充実を図る。
<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな心の育成と規範意識の確立 ・道徳教育の推進 ・「人間力」の伸長 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道徳」・「道徳プラス」の内容充実に努める。 ・あらゆる機会をとらえ、「こころの教育」を育む教育活動を進める。 ・学校の教育活動全体を通じ、道徳教育との連携を図る。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事、部活動への積極的・意欲的な参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・萬祭(文化祭)や生徒会行事、クラスマッチ、生活体験発表等の学校行事を通して主体的に行動できる態度を養う。 ・部活動の活性化を図り、意欲的な取組と積極的な定通大会への参加を目指す。
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の教育力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・広く校外の講師を招き、校内研修を充実充実させると共に、積極的に校外の教員研修等に参加し、教職員としてのスキルアップを図る。 ・教師の教育力向上を通じ、地域社会からの期待に応えられる学校を目指す。